



元小学校ジオパーク学習

10月22日は元小学校の子どもたちがジオパークセンターに見学にやってきました。子どもたちは午前中にジオパークセンターを見学し、3D地図で室戸の地形を観察したり、津波実験を見学しました。



午後からは室戸岬で生き物・石探し競争をしました。これは、子どもたちが班に分かれて、専門員が用意した見本と同じ葉っぱ、ドングリ、貝、いろんな石を集める競争をする、というものです。スタートの合図で一斉に走りだし、競争に夢中の子どもたち。競争の後には、専門員が集めたものについて詳しく解説しました。子どもたちは興味深そうに集中して専門員の話に耳を傾けていました。



最後は、中岡慎太郎像の足元で磁石を使った「石釣り」競争。ここの砂利に使われている「斑レイ岩」という石には鉄分が多く含まれるため、ヒモをつけた磁石で簡単に石を「釣る」ことができます。子どもたちだけでなく、先生も一緒になって「石釣り」競争を楽しみました。ジオパーク学習が終わると「楽しかった」と満足そうな子どもたち。

この体験を通して、元小の子どもたちには、室戸の土地のなりたちや、防災の大事さ、そして室戸の気候と生き物について学んでもらいました。

今月のトピック

- ・ジオパーク学習
- ・すべらない砂
- ・蕎麦の花見会
佐喜浜元気プロジェクト
- ・チーム会
- ・ガイド養成講座応用編
- ・企画展やってます！

蕎麦の花見会 佐喜浜元気プロジェクト



佐喜浜元気プロジェクト主催の蕎麦の花見会が今年も開催されました。手打ちそばと一緒に、こけら寿司、西河農園のマコモダケとキクラゲの天麩羅などが振舞われ、訪れた人は蕎麦の花を眺めながら料理を堪能しました。

毎年9月末頃に種まきを行い、10月末頃に見頃を迎える蕎麦の花。そこから約2週間で蕎麦の実の収穫となります。

今回のイベントは佐喜浜町の立花地区で開催。車道から見やすいように、畑の面積を徐々に増やしていく予定だそうです。このイベントを通して室戸の蕎麦「ジオ蕎麦」を広めたいそうです。

すべらない砂甲子園『室戸岬の斑レイ岩vs〇〇の砂』



今回のすべらない砂甲子園の舞台は、室戸ユネスコ世界ジオパークセンター！

室戸ユネスコ世界ジオパークと室戸高校生がタッグを組んだ、「室戸岬先端の斑レイ岩の砂」が出演しています。三回戦の対戦相手は、花こう岩である岡山県「万成石」。勝負の行方ははいかに？

今回の試合には、特別出演として室戸高校生が応援に駆け付けました。野球帽をかぶり、すべらない砂「甲子園」という名にふさわしい装いで登場した二人は、なんと現役の高校球児。ちゃっかり室戸高校の野球部員募集もちゃっかりPRしていました。

すべらない砂甲子園「室戸岬先端の斑レイ岩の砂」vs岡山県「万成石」は、YouTubeにて配信中。ぜひご覧ください。



←試合の動画はコチラ

ぜひ試合をみてね！！

はんれいがん ちゃん





室戸ジオパーク活動推進チーム全大会報告

室戸ジオパーク活動推進チーム全大会が開催され、約40人が集まりました。室戸ユネスコ世界ジオパークの活動を行うために市民によって構成されたチームは、「まもる」「もてなす」「まなぶ」「ひろめる」「かせぐ」の5つの目的を持って活動しています。



和気あいあいとした雰囲気の中、参加者はそれぞれ興味のあるテーマのテーブルに座ります。チームごとに活動の進捗状況を報告し、今後のチームの目標を話し合いました。

ウチワサボテンの駆除作業（まもるチーム）や、企画展「室戸の踊り」（もてなすチーム）なども、このチーム活動の成果のひとつです。かせぐチームでは、ワーケーション（ワーク+バケーション）など、ジオパークをツーリズムに活かして、地域が儲ける方法を考えました。

このチーム会は、それぞれのチーム活動について考えるだけでなく、多様な人々と交流できる数少ない場所です。ぜひ参加してみてくださいね。



南海トラフ地震対策推進出前講座報告

11月13日に、室戸市観光ガイドの会主催の南海トラフ地震対策推進出前講座が、ジオパークセンターにて開催されました。「こうち防災備えちょき隊」の北川講師をお迎えし、室戸の地震・津波発生のメカニズムから実際に地震や津波が発生したらどうなるのか、避難時の心構えなど、具体的なデータや東日本大震災の動画を見ながら説明していただきました。

災害・防災に関する正しい知識を持つことで、その場の状況に応じた臨機応変な対応が可能になります。日ごろから防災への意識を高く持ち、災害に備える事が被害を最小限にすることに繋がります。ぜひ、できることから一人ひとりが取組んでいきましょう。



【普段からできる備えの例】

☆車のガソリンは半分になったら補給しよう。

避難生活では車があれば冷暖房や携帯電話の充電ができるので、とても便利です。ただし、海水に浸かった車は発火の恐れがあり危険です。近づかないようにしましょう。

☆災害時の水分補給のために、ペットボトルのお茶やスポーツドリンクを備蓄しておこう。

自宅や自主防災倉庫など規定の場所があれば、備蓄しておきましょう。ペットボトルのお茶やスポーツ飲料は、備蓄専用の飲料水を購入するより安価で済みます。

企画展「室戸の10人の踊り手」を室戸世界ジオパークセンターで開催中!!



【企画展体験イベント】12月5日(日) 8:30- 17:00

1. 生の口説きで昔ながらの盆踊り体験
2. 漁師直伝ビン玉編み体験 / 3. 出張多田写真館



「盆踊り体験」



「ビン玉編み体験」



「出張多田写真館」

詳しくは
こちら



発行：室戸ジオパーク推進協議会

【電話】0887-22-5161

【Eメール】info@muroto-geo.jp

【住所】〒781-7101高知県室戸市室戸岬町1810-2（担当：和田也実）